

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素から何かと格別のご高配を賜り、誠に有り難く、ここに感謝申し上げます。

さてこのたび、令和7年度日本予防医学会の理事会で御推挙を受け、第22回日本予防医学会学術総会を令和7年7月5日（土）～6日（日）、東京都中央区の「聖路加タワー7階 株式会社新日本科学PPD大会議室」において開催する運びとなりました。

日本予防医学会は、予防医学・予防医療の学問の発展だけでなく、予防医療の普及のためのシステム構築と、疾病予防や、慢性疾患管理において、「栄養、運動、メンタル等幅広い領域」で専門的、かつ、きめ細やかな個人指導を提供できる人材育成を目指しています。

日本予防医学会学術総会は、1年に1度、公衆衛生学、予防医学、疫学および運動や栄養、免疫、メンタルヘルスの領域の医師、保健師、看護師、産業カウンセラー、行政関係者あるいは臨床、基礎部門の研究者など幅広い分野の医薬保健関係者が集い、「予防医学に関する研究者がその研究成果の発表、知識の交換・普及、情報等の提供を行い、斯界の発展に寄与すること」を目的に、研究発表・討論を行う重要な学会です。

今回の学術総会としては、「予防医学・医療の実践」をメインテーマに掲げ、更なる予防医学の発展を社会にアピールするプログラムを企画しています。

大会関係者一同、本来かかる大会の運営は、参加者の参加費などで運営されるべきところですが、学術総会運営費のみならず特別講演、シンポジウムなどで講師にご来駕いただくなどある程度の資金繰りはどうしても必要となります。我々の試算によれば、その全経費を参加費・学会補助費だけで賄うことは不可能であり、諸団体・諸会社のご支援をお願いせざるを得ないのが現状です。何とぞ事情をご賢察下さり、格別のご支援を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健康とご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

令和7年4月吉日

第22回日本予防医学会学術総会

大会長 神林 康弘

岡山理科大学獣医学部獣医学科 教授



ご賛同頂ける場合は、別紙用紙記載の銀行口座にお振り込み頂きますようお願い申し上げます。